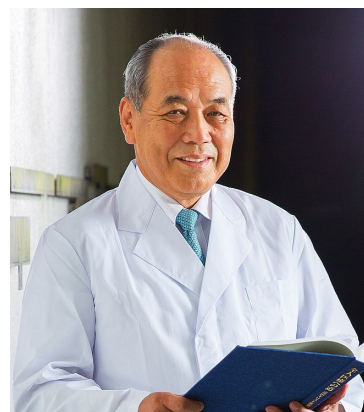


細木病院の堀見院長が、高知県初の 日本病院総合診療医学会『認定病院総合診療医』に認定 ～期待される『総合診療科』～



細木病院院長 堀見忠司

平成28年1月1日付で、高知県初の『認定病院総合診療医』に、一般社団法人日本病院総合診療医学会より認定されました。本会は、今年で設立7年目を迎え、総会は年に2回開催されています。また、総合診療科が専門医の一つに加えられることが決定したこともあり、昨年末より会員数が一挙に1064名と増加しています。

◆日本病院総合診療医学会が
目指すもの

本会の概要を見ますと、「一般的に「総合診療医 (Generalist)」を説明する場合、全人的医療を行うことができ、初診外来での確に患者を専門診療科に紹介できる医師と定義づけられます。この考えがアメリカから輸入され、わが国では家庭医 (Family Medicine) の考えに近い日本プライマリ・ケア学会、日本家庭医療学会、さらに

1998年に日本総合診療医学会が設立されました。一方、全国に総合診療科(部)が次々と創設され、各科専門医のいる総合病院の中で、プライマリ・ケアに加えて医療機器を使って診断を行う「病院総合診療医 (Hospitalist)」の必要性が注目されるようになりました。日本病院総合診療医学会は総合診療医の臨床を深める場になると共に(中略)本会の第一回学術総会ではテーマを「専門性をもった総合診療医の育成」とし、主に専門領域の発表をメインとして、開催されました。総合診療医のモチベーションを高め、最新医学への理解を深めることを支援し、高齢化が進んでいるわが国では複数の疾病を合併している患者さんが増加しているなかで、診療が複雑化していますので(後略)とあります。

◆「病院総合診療医」と
『総合診療科』に期待される役割

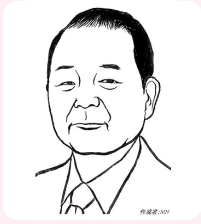
また、本会の理事長は、病院総合診療医の期待と役割を整理して、「1.どのような疾患、どのような病態の患者でも診察する、2.救急医療も行う、3.未診断患者を速やかに診断する、4.チーム医療の要として、コンダクターとなり専門医およびコメ

ディカルの力を発揮させる、5.若い医師、コメディカルの教育に携わる、6.家庭医を支援し、専門医とも連携をとり、専門的治療も実施する、7.高齢者など複数の疾患を併存している患者の診療を行う、8.臨床研究や疫学的研究を通じて医学の発展へ寄与する、9.予防医学を実践し、健康な長寿社会造りを目指す、10.地域包括ケアの要となり、地域の総合医療を向上させる。」と述べられています。

すなわち総合診療科は、あらゆる疾患の診断と治療のトリアージができる「医師としての能力」が高く要求されます。したがって、内科的な病気がばかりでなく、外科的な疾病にも対応できる医師として、1次や2次の救急医療、漢方医療、へき地医療などもその診療対象になり、ジェネラリストとスペシャリストとの間で、新たな機能分担と連携を行う重要な診療科としての活動を行います。総合診療科は、初期臨床研修終了後に3年以上基本領域専門医として研鑽し、その後のサブスペシャリティー領域専門医への指導と相談に携わり、医学全般に広い知識を持ち、今後の地域包括ケア病棟にとっても重要な医師となることが期待されます。

時 事
エッセー

スマトラオオコンニャクを見る



仁生会理事長
細木 秀美

高知市五台山にある、高名な牧野富太郎先生の名前の付いた牧野植物園で、世界最大の花、ショクダイオオコンニャク、別名スマトラオオコンニャクの花

が咲いたというニュースをテレビで観て、夕食後に急いで駆け付けてみた。花からは、肉の腐ったような異臭がするので、死体花とも呼ばれ、英語では Titan arum という。有名なラフレシアと同じ、インドネシアのスマトラ島の熱帯雨林に自生する世界最大の花だ。牧野植物園の花は、背の高さは 2 メートル程度だったが、大きなものになると、3.5 メートルにもなるらしい。あまりに大きいので「お化け菫菝」とも呼ばれている。異臭がするのは、受粉のために必要な昆虫、特に甲虫類を

呼び寄せるためで、この花特有の力だ。生ごみを 10 日間程度、放置していた時の匂いだと形容する人もいるほどである。あまりの大きさに驚いたが、開花がわずか 2 日間とテレビで言っていたのを見て集まった、高知の物見高い観衆があまりに多かったので、テレビの PR の底力を感じたことだった。

牧野植物園には、ハンカチの花もあって、珍しい花、美しい花が観られて、本当に楽しい。特に高齢になった私は、高齢者手帳を見せると、無料でゆっくり珍しい花々を鑑賞できて、至福のひとつときを過ごせ幸せだった。皆様もおひまな時間にぜひどうぞ…。



7 月 16 日、細木病院新館高行記念講堂において、『ほそぎ爆笑寄席』が開催されました。関西落語会の気鋭の嘶家、桂かい枝師匠、二ツ目の笑福亭喬介さん、三味線のはやしや香穂さんの 3 名が楽しい落語やお囃子を披露してくれました。

笛と太鼓、三味線のお囃子が賑やかに鳴り響く中、桂かい枝師匠が登場。つかみのネタから早速大爆笑が起きました。前半、落語会で使われる楽器の説明と実演があり、めったに生で落語に接することのない高知の者にとって、とても印象深かったです。そして笑福亭喬介さん、最後は桂かい枝師匠



仁生会

細木病院グループ 創立 70 周年記念

こじやんと楽しかった!

ほそぎ爆笑寄席

の落語と続き、会場は大笑いの連続でした。参加者からは、「久々に涙が出るほどに笑わせていただきました。落語は本当に楽しいです」「お囃子が情緒あふれてとても良かった」「今までで最高におもしろかった」と皆さん大喜びでした。



仁生会

ハラスメント研修開催
「これってパワハラ？」～厳しい指導との違い～



仁生会職員に対するハラスメント研修が、7月15日に細木病院で134名、7月25日に三愛病院で85名の職員が参加し開催されました。厚生労働省が作成した「明るい職場応援団」ホームページの資料と動画を用いて、「ハラスメントと業務上必要な厳しい指導との違いを理解して、従業員全員が互いに尊重し合い、パ

ワハラ（ハラスメント）を起させない、よりよい、働きやすい職場をつくる」ことを目的として行いました。パワハラとは、「同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えるまたは職場環境を悪化させる行為をいう」と定義されています。パワハラは断じて許さな

「パワハラとは、同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えるまたは職場環境を悪化させる行為をいう」と定義されています。パワハラは断じて許さな

さい。すべての職員が互いを尊重し合える、安全で快適な職場づくりに取り組んでいきます」とのトップメッセージを発表しました。
(人事部長 金子忠司)



細木病院

第66回日本病院学会 in 岩手で発表

6月23日～24日、岩手県盛岡市で開催された第66回日本病院学会に参加し、研究発表させていただきました。今年は「医療人のあるべき姿 BU SHIRO (智・仁・勇)」をもって「地域を支える医療、地域が育む医療」というテーマで688題の演題発表があり、細木病院からは、4題の発表がありました。



新1病棟の竹本のぞみ看護師（左）と中野七千翔看護師

私たちは「回復期リハビリテーション病棟入院患者の家族が抱く自宅退院を受け入れがたい思い」という演題で、自宅退院を前にさまざまな思いを抱いているご家族に焦点をあてた研究をポスター発表しました。質疑応答では、さまざまな職種の方からたくさんのお問い合わせ、同じような悩みを持つているといった意見をいただきました。初めての学会発表でも緊張しましたが、会場の雰

囲気はとても温かく、リラックスして応答できたと思います。自分たちが1年間かけて取り組んできた研究結果を多くの人の前で発表することができ、貴重な意見もいただきました。今回体験した学びを振り返り、これからも患者さんやご家族の思いに沿った退院支援につなげていきたいと思

テーマ	共同研究者 (○は発表者)
回復期リハビリテーション病棟入院患者の家族が抱く自宅退院を受け入れがたい思い	看護部：○竹本のぞみ、中野七千翔、伊賀原由香、岩村真由美
院外処方箋の疑義照会に対する病院薬剤師の代行回答に関する検討	薬剤室：○青木佐菜、前田奈保、宇都宮可奈、市川麻美、田所美和、吉岡りえ、市吉真貴子、八木亜紀子、田中照夫、小松めぐみ
改定率を用いた介護サービス評価手法の検討	事務部：○都司博直
出張業務の見直しによる効率化について	事務部：○菅原麻里

(新1病棟看護師
竹本のぞみ)

細木病院

感染対策研修会開催 〜当院の感染対策について知っていますか？

感染防止活動の一環である全職員を対象とした感染対策研修会が、6月24日〜30日に計5回開催され、581名の職員が参加しました。例年、6月の研修会は、感染対策において大事な手指衛生をテーマに行うのですが、今回は「当院における感染対策を知っていますか？」をテーマに、当院で行われている感染対策やその必要性について、職員によく知ってもらうために行いました。

今回の研修会の効果として、感染対策指針に基づいて感染対策を実施していることや対策実施の必要性について、広く職員に周知することができたと思います。

感染対策は、実施しない人が一人存在すると、日々行っている予防対策が破綻します。場合によっては、院内感染や集団感染を起こすことにつながります。私たちが対象として

いる細菌やウイルスは、肉眼では見えないため、職員一人ひとりの感染対策についての理解と協力が重要です。また、職員だけではな

く入院中の患者さんやご家族の方とも一緒に行っていくことで、より効果を発揮します。今後とも、研修会の開催や実践を通して、感染対策の向上を目指して全員で取り組めるようにしていきたいと思えます。



細木病院

院内BLS研修会始まる!

BLSとは、Basic Life Support (一次救命処置) の略称です。一次救命処置とは、急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う応急手当のことです。専門的な器具や薬品などを使う必要がないので、正しい知識と適切な処置の仕方さえ知っていれば、誰でも行うことができます。

当院では、新しくBLSトレーニング人形を購入し、緩和ケア科の安藤徹先生と麻酔科の畠中豊人先生を講師に、受講定員6名の少人数制で、6月から毎月1回、BLS研修会を始めました。研修会は当院の職員全員が対象です。院内メールで随時募集を行っていますので、お気軽に応募してください。もちろん研修費用は無料です。ご参加お待ちしております。(副院長 上地一平)



熊本地震義援金のお礼

細木病院

4月14日及び16日に震度7を観測した熊本地震で被災された方への義援金を、細木病院におきまして、7月初旬までの約2か月間受け付けました。

お届けいたします。患者さんや職員の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

集まった金額
20万4千14円
は、仁生会本部より日本赤十字社を通じて、被災地に



細木病院

地域包括ケア病棟における在宅復帰支援

♥ 地域包括ケアシステムを支える地域包括ケア病棟

地域包括ケアシステムとは、「団塊の世代が75歳以上となる2025年をめぐに、要介護状態となっても住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、医療・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制」をいいます。このシステムを支える病棟として、平成26年度の診療報酬改定で新設された地域包括ケア病棟は、①急性期からの受け入れ、②在宅・生活復帰支援、③緊急時の受け入れ、④その他の受け入れ、の4つの機能が期待されています。地域包括ケア病棟には、いくつかの施設要件がありま

す。その要件の中でも60日間という短期間で、住み慣れた地域に戻ることができるよう、生活環境や社会資源サービスの調整、リハビリを行うことが求められています。

細木病院では、平成26年10月より、新2病棟60床を、一般急性期病棟から地域包括ケア病棟に再編しました。

♥ 退院支援のためのカンファレンスを充実

高知県は全国でも突出して高齢化が進んでいます。高齢の夫婦世帯や独居で生活されている方が多く、そのため、急性期治療が終わっても、すんなりご自宅に戻れる方は少ないのが実状です。ご自宅に戻られる前に、リ

ハビリをしながら、ご自宅の環境やサービス調整を行うために地域包括ケア病棟に入院してくる方も多いため、入院を期に安全や安心を考え、住み慣れたご自宅ではなく、施設入所という選択肢を選ぶ方も多いため、施設やご自宅への退院に向けて準備をしていくためには、看護師だけでなく、医師、リハビリ、MSW、在宅サービスの方、何より患者さんご家族の協力が不可欠です。

新2病棟では、色々な職種スタッフと退院に向けた支援をカンファレンスしながら進めていく中で、必要に応じて退院前にご自宅を訪問させて



電子カルテを確認しながら多職種を交えたカンファレンスの様子



新2病棟のスタッフ一同

いただき、ご自宅の改修や福祉用具の検討を行い、必要な在宅サービスを決めていきます。また退院前には、訪問看護の方やホームヘルパーズ、セッションとカンファレンスを行い、引き継ぎをさせてもらうことも多いです。

ようとしています。試行錯誤しながらの2年間で、必要なく退院支援の態勢が形成されてきたように思います。その成果を院内看護研究発表会や今年7月に高知市で開催された第47回日本看護学会「在宅看護」で発表することができました。

全国的病棟の退院支援の実状を聞くことで、今後にも活かしていきたいと、今後は、地域包括ケアシステムは、「時々病院、ほぼ在宅」ともいわれています。これからも患者さんやご家族が、住み慣れたご自宅に戻れるように、病棟スタッフ全員で支援していききたいと思っております。

（新2病棟看護師長

大原敬子）

木イ院
細ユテ
細ユ病

平成28年度高知県精神保健福祉卓球大会 男性の部個人戦で 優勝・準優勝のダブル勝利の快挙！



同院対決となった男性の部の決勝戦



熱戦に歓声を送る利用者さんと職員

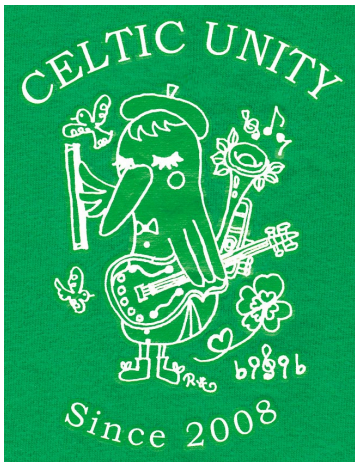
6月21日に高知県民体育館において、高知県の精神科関係施設の利用者さんが出場する精神保健福祉卓球大会が開催されました。今年も細木ユニティ病院のデイケアフレンドズから、男性4名、女性2名の計6名の利用者が選手として出場しました。他の利用者さんや職員も選手を応援しようと、大きな垂れ幕『一球入魂』や応援グッズを作って、会場に乗り込みました。試合開始前、選

手は緊張感で「怖い」など少し弱気な発言がありました。高知県の精神科関係施設の利用者さんがそれぞれ勝ち上がり、同じ病院同士で決勝戦を行いました。大会終了後、選手たちから「団体戦が悔しかった。次は決勝リーグに行きたい。そして優勝したい」、「次に向けて頑張ろう」という声が上がります。来年に向けて早くも気合が入っていました。
(作業療法士 松木 望)

木イ院
細ユテ
細ユ病

ティン・ホイッスルが鳴り響く♪ アイリッシュ音楽教室と 『ケルティック・ユニティ』の紹介

ヨーロッパ最果ての国、アイランドでは、老若男女を問わず、伝統音楽が盛んに演奏されています。その伝統楽器の一つにティン・ホイッスルがあります。ティンはブリキ、ホイッスルは笛の意味です。私が初めてアイランドを旅した1992年当時は、円に換算して1本350円程度で購入できました。そんなチープな楽器であるにもかかわらず、名人の手にかかると、なんとも心癒される音やノリノリの楽しさを表現できる優れものです。



デイケアフレンドズ利用者さんの尾崎麗花さんがデザインした「ケルティック・ユニティ」のロゴマーク

そんなアイリッシュ音楽の教室を、弘井正先生の強い後押しもあって、細木ユニティ病院の一角で始めたのは、かれこれ10年ほど前に遡ります。それから2年ほど経過した頃、教室での成果をどこかで発表できないかと考え、9月の高知の街を音楽で染める一大イベント「ラララ音楽祭」に出場しました。以後、「ケルティック・ユニティ」というバンド名で活動を続けており、ユニティ祭などでも演奏しています。



ケルティック・ユニティのメンバー (左端が代表の北村剛作業療法士)

演奏する楽器は、ティン・ホイッスルのほかに、フィドル(ヴァイオリン)、アイリッシュ・フルート、バウロン(太鼓)、ギター、マンドリンなどです。現在の教室のメンバーは、弘井正先生、管理栄養士の前田光代さん、元職員の伊藤美都志さんと私。外部からも数名の参加があります。皆さん、ぜひ教室を覗いてみませんか。場所は当院作業療法室、日程は参加者の都合に合わせて調整しています。一緒に演奏を楽しみましょう！
(作業療法士 北村 剛)

細木ユニティ病院

音楽療法コンサートのご案内

音楽には人の心を癒し元気づける力があります。音楽療法は、音楽の持つ力を活用しながら、心身の健康維持・増進、生活の質の向上を促進する療法です。

細木ユニティ病院では、月 2 回ほど、S館 6 階で音楽療法コンサートを開催しています。

無料で公開していますので、一般の方もお気軽にお越しください。

*駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

第 363 回 ◇ オペラティックライヴ 2016 皆が愛したこうさくさんのうた～山田耕筰没後 50 周年

9月16日(金) 午後2時～

出演：徳弘有希(ソプラノ)、大崎雅氏(テノール)
濱口亜希(ピアノ)

赤とんぼ、野薔薇、曼珠沙華、ペチカ、あわて床屋、待ちぼうけ、からたちの花など、オール山田耕筰作品でお送りいたします。

第 364 回 ◇ アンデスからの風

9月30日(金) 午後2時～

出演：WAYNO

南米アンデス地方の民謡(コンドルは飛んで行く、花祭りなど)やオリジナル曲にラテンやジャズの要素を取り入れて演奏しています。グループ名は、ペルーのリズムWAYNO(ワイノ)のことで、英語読みでウエイノと紹介しています。遠い昔、アジアから海を渡っていったといわれるアンデスの人たち。自然とともに暮らしてきた人々の生活から生まれた歌は、日本の私たちにもどこか懐かしく、そして心に響く音色は、子どもからお年寄りまで多くの人たちに親しまれています。



高知市の緊急通報システムは、概ね65歳以上の

ご存じですか?!

ソーシャルワーカーからのミニ情報

『緊急通報システム』について



同居の高齢者や障害のある方で、病気や障害の状態等により、緊急時の対応を自分でできない方が、安心して在宅生活を送れるようにすることを目的としています。

委託を受けた事業者が、電話回線を使用した緊急通報装置を利用して、24時間体制で日常的な相談に応じたり、急病や災害等の緊急時には救急要請等の対応や事前登録された協力員による状況確認を行います。また、本人の希望により、月2回から毎日、安否確認も行います。緊急通報装置の設置には自己負担がありますが、一部費用の免除があります。

詳しくは、患者サポート室または担当ケアマネージャー、地域高齢者支援センター、各市町村担当窓口までお問い合わせください。

(地域連携推進センター)
患者サポート室
川江 忍

あなたとあゆむ

＊積善会ニュース NO.96

有限会社 積善会

〒780-0926 高知市大膳町 5-6 細木ビル 5F
TEL : 088-873-0146
FAX : 088-873-0147

《売店》

細木病院 新館地下
088-822-7211(代)/内線1610
三菱病院 1階
088-845-5291(代)/内線260

武市の
おだんちやんの
おだんちやんの
米

2016年産 新米
ご予約受付開始!



米蔵直売所

	販売価格(税込)	目田天領水 プレゼント
3kg	1,650円	500ml×1本
5kg	2,370円	2L×1本
10kg	4,630円	2L×2本

高知市・南国市内発送無料

ミルククイーン

新米ご予約の方に「目田天領水」プレゼント!!
各売店にて受付中!(ご予約期間:平成28年10月末まで)

コラーゲン・ヒアルロン酸配合!
自然の保湿成分をバランス良く配合した自然派石鹸です。

想茶石鹸(土佐茶編)ー有機無農薬茶葉使用ー

100g/1,000円(税込)



防腐剤ゼロ・天然油脂
100%の洗浄力でやさしく
汚れを落とし、土佐茶の保
湿成分を含んだミルキーな
泡がお肌の持つ本来の潤
いを引き出してくれます。

アレルギーの一因となる
「小麦加水分解物」は配合
していません!

(有)積善会がお届けするインターネットショップ!

Zenショップ が新しくなりました。

新製品も続々登場!!
ぜひ一度ご覧ください。



<http://store.shopping.yahoo.co.jp/zen-shop100>

